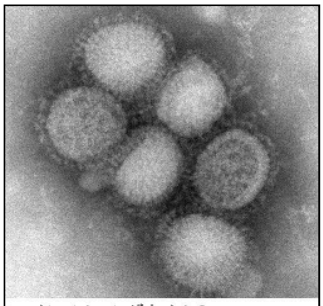
山口県感染症発生週報 （第15週：平成25年4月8日～4月14日）

1 全数把握感染症

【2類感染症】
◆結核： 第14週追加：5例（周南1、宇部4）。
第15週：4例（下関1、周南1、宇部1、長門1）。


インフルエンザウイルス
CDC/ C. S. Goldsmith and A. Balish

2 定点把握感染症（5類感染症）

(1)特記事項

◆インフルエンザ： 報告数は減少していますが、岩国はまだ警報レベルです。 周南、防府、山口でもやや多くみられています。 迅速検査結果は、A型41例、B型249例、A型B型共に陽性1例で、 臨床診断が19例でした。【警報レベル：岩国(13週目)】※
◆感染性胃腸炎： 周南で警報レベルが続いており、山口、長門でもやや多くみられています。【警報レベル：周南（4週目）】※
◆水痘： 柳井で注意報レベルとなっています。【注意報レベル：柳井（1週目）】※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。

(2)週別発生状況

疾患名	13週	14週	15週	疾患名	13週	14週	15週
インフルエンザ	741	467	310	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	19	26	18	ヘルパンギーナ	4	11	6
咽頭結膜熱	8	10	9	流行性耳下腺炎	6	4	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	156	112	117	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	434	364	385	流行性角結膜炎	2	3	0
水痘	122	95	96	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	7	3	3	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	2	1	1	マイコプラズマ肺炎	2	8	0
突発性発しん	34	37	36	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	21	82	19	77	35	52	22	2	0	310
RSウイルス感染症	4	2	1	7	2	0	2	0	0	18
咽頭結膜熱	0	2	1	3	2	1	0	0	0	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	0	2	18	6	68	4	3	1	117
感染性胃腸炎	80	16	13	97	16	71	56	25	11	385
水痘	12	14	14	14	7	5	27	1	2	96
手足口病	1	0	0	0	0	2	0	0	0	3
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	9	1	0	10	1	5	7	3	0	36
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	5	0	0	6
流行性耳下腺炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

山口県感染症情報センター（山口県環境保健センター内）
電話：083-922-7630　FAX：083-922-7632
http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/